

# スーパーアグリヒーター農法

## 多様な利用方法とその特徴

- 発芽・育苗・栽培に抜群の効果を発揮！！
- 園芸ハウスやビニールトンネルの有効活用で増収増益
- 遠赤外線乾燥機による高付加価値農産品の生産！！
- 省エネ遠赤農業の大革命！！

産学官農商工連携で研究開発したスーパーアグリヒーターの多様な活用で安定した収益を確保しましょう。



敷設例



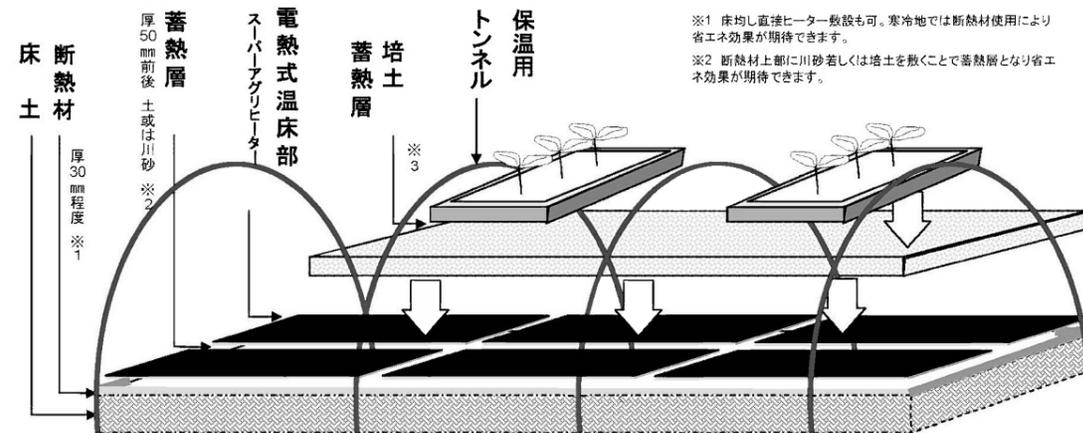
栽培例：苺



育苗に最適です



## 【スーパーアグリヒーター 電熱式温床としての使用方法（例）】



※1 床均し直接ヒーター敷設も可。寒冷地では断熱材使用により省エネ効果が期待できます。  
 ※2 断熱材上部に川砂若しくは培土を敷くことで蓄熱層となり省エネ効果が期待できます。

- ① 貫き板や発泡断熱材等を利用して床枠を作り、床の底面を平坦に均します。
- ② 寒冷地では断熱材を床に敷詰め、その上に川砂、若しくは培土を5cm前後敷き均し、蓄熱層にします。
- ③ スーパーアグリヒーターを敷き並べます。【注意！！】ヒーターを敷き並べる際、決して重ねないで下さい。重ねて使用しますと発熱異常を起こし大変危険です。
- ④ 育苗トレーを使用する場合はヒーターに直接並べることが可能ですが、2～3cmのを被せると蓄熱作用、均一な加温が期待でき、一層の省エネ効果が望めます。ラプシート等でもその効果が期待できます。農ホリ・農ビ等でトンネルを掛け完了。
- ⑤ 遠赤外線的作用により水が活性化され、生育が促進されると同時に水の蒸散率が高くなりますので、特に給水管理が大切です。  
 【注意！！】ニクロム温床線に比べ床土の温度が2～3℃高めになりますので温度設定及び検温に気をつけて下さい。

- 露地促成栽培のヒーターとして  
 ビニールトンネル併用の露地促成栽培はスーパーアグリヒーターの新しい使用方法です。  
 (例) アスパラガス年2回の収穫
- 寒冷地の水稲育苗  
 播種後8～10日で草丈14～15cm。根張強度2.5～3.0kg 短期育苗で田植えが可能。  
 ビニールトンネルプール式育苗で短期育苗、コスト縮減が出来ます。  
 収穫量は慣行栽培の育苗と比較し、質、量共に差異はありません。
- 遠赤外線乾燥の特徴  
 38℃前後の低温乾燥は野菜の色調、風味を壊さず商品価値を高めます。  
 省エネ、省力化で短時間乾燥が出来、6次化商品として増収増益が見込めます。
- 多様な利用方法  
 底面灌水、水耕栽培農法の省エネヒーターとしてご活用下さい。  
 畜舎暖房、根菜類の保温庫にご使用いただけます。  
 山菜の「ふかし」に威力を発揮します。

### 製造元

東洋興産株式会社 マルチヒーター事業部

〒989-3123 仙台市青葉区錦ヶ丘 6-7-10  
 TEL 022-392-8030 / FAX 022-392-8032  
 mail [ecostone@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ecostone@ninus.ocn.ne.jp)  
 URL <http://www11.ocn.ne.jp/~toyo/>

### 販売店

# 【 スーパーアグリヒーター使用例 】



① 水稻育苗  
② 遠赤外線乾燥粉末化

簡易プール底部にヒーターを敷き込み、ビニールトンネルにて保温と底面灌水を行う。

規格外野菜をヒーター乾燥し、粉末6次化製品。  
上・行者にんにく 左・ほうれん草（糖度1.4度）  
右・にんじん（糖度1.8度）

③ ホワイトアスパラ栽培  
④ 山菜栽培（うるい）

枠組み底部を平坦にし、ヒーターを敷き込む。  
その上にアスパラガスの根を伏せ込み床土を充填し使用。

ふかし栽培の場合はホワイトアスパラ伏せ込み栽培に準ず。  
（たらの芽、ふきのとう、うど、行者にんにくのふかしに実績有り）

⑤ トマト溶液栽培  
⑥ イチゴ高設栽培

樋状栽培槽内壁と培地（ロックウールやヤシガラ等）との間にヒーターを縦方向に差込み使用。温筒管栽培の様な温度差が生じない。

栽培容器にヒーターを差込みヒーター一部を培地より露出させクラウン部と根を加温する。

⑦ 葉物、ネギ育苗

床土を平坦にし、ヒーターを敷き込む。（次頁図解参照）

